参考資料

- 1 アンケート調査結果
- 2 計画策定の経過
- 3 加賀市健康福祉審議会条例·規則
- 4 加賀市健康福祉審議会体系図
- 5 健康福祉審議会委員名簿

1 アンケート調査結果

1. 調査期間

平成26年12月12日(金)~平成27年1月9日(金)

- 2. 回答者
 - 1,173 人
- 3. 返信の状況

年代別返信率

年代	返信数	返信率
20歳代	66	20.3%
30歳代	96	25.3%
40歳代	141	29.9%
50歳代	180	40.6%
60歳代	292	49.7%
70歳代	237	51.3%
80歳代	136	41. 1%
90歳以上	150	41.1%
無回答	25	
合計	1173	

地域(郵便局)別返信率

地域	返信数	返信率
大聖寺	368	41.6%
山代	211	36.9%
片山津	117	40.9%
山中	456	33.5%
無回答	21	
合計	1173	

地域の福祉に関するアンケート調査実施要領

地域住民が、自分が住んでいる地域にどの程度かかわり合いを持ち満足しているのか、またどの様な生活課題を持っているのか等のアンケート調査を実施し、 福祉こころまちプラン改定に反映させていくものとする。

1. 実施主体

加賀市

2. 調査対象

市内の20歳以上の人のうち、無作為に抽出した、3,000人

3. 調査期間

平成26年12月12日(金)~平成27年1月9日(金)

4. 調查方法

郵送による配布・回収

- 5. 調査の内容
 - ○住民(回答者) 自身のこと
 - ・近所とのかかわりや地域での活動について
 - ・暮らしの問題で困ったときの相談先
 - ○地域福祉に対する考え
 - ・地域活動の状況と活動するために支障になること
 - ・住民が今抱えている生活課題の洗い出し
 - ○地域の相談窓口
 - ・民生・児童委員、福祉協力員について
 - ○地域見守り支えあいネットワークについて
 - ・地域見守り支えあいネットワークの必要性
 - ・ 避難行動要支援者名簿の活用
 - ○成年後見制度
 - ・成年後見制度の利用
 - 成年後見人
 - ○住民意識も含めて、現状の地域福祉の問題点を探る
- 6. 調査結果の活用
 - ・計画策定の基礎資料とすることを目的に、市民の地域との関わりや、福祉活動に関する意識などについてアンケート調査を実施する。

地域の福祉に関するアンケート調査(加賀市)

問1 あなたご自身について、該当する所に〇をつけてください。(平成26年12月1日現在)

性別	1. 男 2. 女	
年齢	1. 20 歳代 2. 30 歳代 3. 40 歳代	4.50 歳代 5.60 歳代 6.70 歳代
	7.80歳代 8.90歳以上	
お住まいの	1. 大聖寺 2. 山代 3. 別所	4. 庄 5. 勅使 6. 東谷口
地区	7. 片山津 8. 作見 9. 金明	10. 湖北 11. 動橋 12. 分校
	13. 橋立 14. 三木 15. 三谷	16. 南郷 17. 塩屋 18. 山中温泉
	19. 河南 20. 西谷 21. 東谷	
ご職業	1. 農林水産業 2. 自営業・会社役員	3. 会社員 4. 公務員・団体職員
	5. 家事専業 6. パート・アルバイト	7. 内職 8. 学生 9. 無職
	10. その他()
家族構成	1. 夫婦のみ 2. 二世代世帯 (親と子)	3. 三世代世帯 (親と子と孫)
	4. 一人暮らし 5. その他()

◆あなたのご近所とのかかわりや地域での活動についてお伺いします◆

問2 あなたにとっての「地域」とは、どんな範囲のことだと思いますか。あなたの感じ方に最も近いもの1つを番号にOを付けてください。

1. 隣、近所	2. 町内会(自治会)	3. 小学校区
4. 中学校区	5. 地区(まちづくり協議会)	
6. 加賀市全体	7. その他()
8. 地域を意識したことがない		

問3 あなたはご近所の方と、どの程度のお付き合いがありますか。あてはまるもの1つを番号にOを付けてください。

- 1. 困りごとを話し合うなど、親しい付き合いをしている
- 2. 簡単な頼みごとや、物の貸し借りなどをしあう付き合いをしている
- 3. 立ち話や情報の交換をしあう付き合いをしている
- 4. 顔を合わせたとき、あいさつをしあうぐらいの付き合いをしている
- 5. ほとんど付き合いがない

問4 あなたが毎日の生活の中で今一番気になっていることは何ですか。あてはまるもの3つまで番号に〇をつけてください。

健康	1. 自分や家族の健康のこと			
高齢·介護	2. 自分や家族の老後のこと 3. 家族の介護や身の周りの世話に関すること			
金銭	4. 収入や経済的な問題に関すること 5. 自分や家族の金銭管理に関すること			
住まい	6. 住宅のこと			
生活支援	7. 買い物に関すること 8. 家事 (掃除、洗濯、ゴミ出しなど) に関すること			
	9. 除雪に関すること			
子育て	10. 子育て環境に関すること 11. 子どもの育ちに関すること			
移動支援	12. 病院などへの移動に関すること			
人間関係	13. 家族との人間関係 14. ご近所との人間関係			
	15. 友人や話し相手がいないこと			
その他	16. 自分や家族の生活(進学、就職、結婚)に関すること			
	17. 生きがいに関すること			
	18. 困っていることや悩みごとは特にない			
	19. その他 ()			

問5 日常の困っていることは、誰に(どこに)相談していますか。あてはまるもの3つまで番号にOをつけてください。

1. 家族・親戚	2. 友人・知人
3. 近所の人	4. 職場の同僚・上司
5. 町内会の役員	6. 民生・児童委員(主任児童委員)
7. 行政の相談窓口	8. ケアマネジャーなど
9. 医療機関	10. 警察
11. その他()12. 相談できる人がいない

◆あなたの地域活動に対する考えについてお伺いします◆

問6 あなたはどのような地域活動に参加していますか。おもなもの3つまで番号に〇をつけてください。

1. 町内会の活動	2. 子ども会・育友会の活動	3. 青・壮年団の活動
4. 婦人会の活動	5. 老人クラブの活動	6. 地区(まちづくり)の活動
7. 福祉に関する活動	8. 健康に関する活動	9. 消防・交通安全に関する活動
10. ボランティア活動	11. その他() 12. 参加していない

問7 あなたが地域活動をするうえで、支障になることがありますか。あてはまるもの3つまで番号にOをつけてください。

1.	仕事の都合で時間がない	2.	家事・育児で時間がない
3.	病人・高齢者などの介護で時間がない	4.	健康や体力に自信がない
5.	家族の理解がない	6.	参加方法などの情報がない
7.	身近なところに活動の場が見つからない	8.	興味のもてる活動がない
9.	人間関係がわずらわしい	10.	地域活動はやりたくない
11.	その他 ()	12	特に支障は無い

問8 あなたが住んでいる地域は、福祉に関する活動ができていますか。あなたの考えに最も近いもの1つに、番号にOを付けてください。

1. かなりできている	2. どちらかというとできている
3. どちらかというとできていない	4. できていない

問9 あなたが現在、地域で手助けをしてほしいと思うことを3つまで、番号に〇をつけてください。

1.	日常の声かけ		2. 話し相手・相談相手
3.	買い物、除雪などの手伝い		4. 地域の交流する場面の提供
5.	お金の出し入れ、家事の援助		6. 高齢者や障がいのある人などの外出支援
7.	短時間の子どもの預かり		8. 高齢者などの見守り、短時間の預かり
9.	災害時の支援		10. 子どもたちへの見守り
11.	その他()	12. 特にない
	※12を選んだ人は、問11へ		

問10 地域での手助けを誰にしてほしいと思いますか。あてはまるもの3つまで、番号に〇をつけてください。

1. 親族	2. 近所の人
3. 友人・知人	4. 民生・児童委員や福祉協力員
5. 町内会などの役員	6. ボランティアやNPOなどの民間団体
7. シルバー人材センター	8. 子育て支援団体
9. その他 ()
※問12へ	

【問9 で「特にない」を選んだ人のみ】

問11 地域での手助けをしてほしいと思わない理由は何ですか。3つまで、番号に〇をつけてください。

- 1. 依頼方法がわからないから
 2. いままでに依頼したことがないから
 3. 家庭のことは家庭で解決するべきだから
 4. 人間関係が難しそうだから
 5. 現在の公的サービスのみで対応できるから
 6. その他(
- 問12 地域に、高齢者や障がいがある人の介助・介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたは どのような手助けができると思いますか。あてはまるもの3つまで番号に〇をつけてください。
- 1. 日常の声かけ2. 話し相手・相談相手3. 買い物、除雪などの手伝い4. 地域の交流する場面の提供5. お金の出し入れ、所用の助け6. 高齢者や障がいのある人などの外出支援7. 短時間の子どもの預かり8. 高齢者などの見守り、短時間の預かり9. 災害時の支援10. 子どもたちへの見守り11. その他() 12. できない

【問12 で「できない」を選んだ人のみ】

問13 地域での手助けができない理由は何ですか。3つまで、番号に〇をつけてください。

 1. 家族の協力・理解が得られないから
 2. 仕事や家事・育児などで時間がないから

 3. 体力的に時間がないから
 4. 人間関係が難しそうだから

 5. どのように手助けすればよいかわからないから
 6. 興味がないから

 7. その他 (
)

◆地域の相談窓口についてお伺いします◆

問14 福祉に関わる身近な相談相手として、民生・児童委員がいますが、あなたがお住まいの地区の民生・児童委員をご存知ですか。最も近いもの1つに、番号に〇を付けてください。

1. 相談等、実際に話をしたことがある2. 知っているが相談をしたことがない3. 今後、相談することもあると思う4. 今後、相談することはないと思う5. 知らない

問15 福祉協力員とは、概ね各町に1名以上設置されている地域の福祉ボランティアです。

区長さんと民生・児童委員からの推薦により、加賀市社会福祉協議会長と地区社会福祉協議会長が委嘱し、民 生・児童委員、町内会などと連携を図りながら、簡単な見守り活動や声かけなどの活動を行います。

お住まいの地区の福祉協力員をご存知ですか。あてはまるもの1つに、番号に〇を付けてください。

- 1. 相談等、実際に話をしたことがある
- 2. 知っているが相談をしたことがない
- 3. 今後、相談することもあると思う 4. 今後、相談することはないと思う
- 5. 知らない

◆地域見守り支えあいネットワークについてお伺いします◆

地域見守り支えあいネットワークとは、日常時から災害時まで幅広い視点から、支援が必要な人を把握する見 守り活動です。

民生・児童委員と市が連携しながら、一人暮らし高齢者や障がいのある方など、民生委員の日頃からの活動に 加え、本人の同意に基づき名簿(避難行動要支援者名簿)を作成することで、民生委員や町内会長、消防など 避難支援関係者と情報を共有し、日常時から災害時までの支援活動に繋げる制度です。

問16 あなたは、加賀市地域見守り支えあいネットワークについて知っていますか。あてはまるもの1つを、番 号に〇を付けてください。

1. 登録している

2. いずれ登録することもあると思っている

)

- 3. 活動内容を知っている
- 4. 名前は知っている

5. 知らない

問17 あなたが住んでいる地域にとって、このような「地域見守り支えあいネットワーク」は必要だと思いますか。 あてはまるもの1つを、番号に〇を付けてください。

1. とても必要である

- 2. 必要である
- 3. 今後、必要になってくる
- 4. 必要でない

5. わからない

6. その他(

問18 地域での名簿(避難行動要支援者名簿)の活用は重要だと思いますか。あてはまるもの1つを、番号に Oを付けてください。

1. とても重要である

- 2. 重要である
- 3. 今後、重要になってくる
- 4. 重要でない

5. わからない

◆成年後見制度についてお伺いします◆

成年後見制度とは、高齢の方や障がいがある方で、判断能力が不十分になり、自分一人では介護サービス 等の契約や財産の管理などが難しくなった場合に、後見人等を選定して支援を受けるしくみです。

加賀市社会福祉協議会では、平成25年から「かが成年後見センター ほっこり」を設立し、制度利用に関する 相談や手続きの支援を行っています。

問19 あなたは、成年後見制度についてご存知ですか。あてはまるもの1つを、番号に〇を付けてください。

1. 知っている

2. 少し知っている

3. あまり知らない

4. 知らない

問20 あなたやあなたの家族が判断能力が十分でなくなってきた場合に成年後見制度を利用したいと思いますか。あてはまるものを、1つ番号にOを付けてください。

1. 今、利用したい

2. 将来、利用したい

3. 利用したくない

- 4. 制度を知らないのでわからない
- 5. 制度を知っているがわからない

【問20 で「利用したい」を選んだ人のみ】

問21 あなたの代理人となる成年後見人には誰がなってもらいたいですか。あてはまるものを1つを、番号に 〇を付けてください。

- 1. 親、子、配偶者、兄弟姉妹などの家族や親戚の人
- 2. 家族や親戚以外の後見人の研修を受けた人
- 3. 弁護士、司法書士、社会福祉士、行政書士などの専門職の人
- 4. 司法書士で組織された社団法人や社会福祉協議会などの法人後見 5. その他

◆今後の福祉施策についてお伺いします◆

問22 あなたは、これからの加賀市の福祉は何を重点にすべきだと思いますか。3つまで、番号に〇をつけてください。

- 1. 在宅福祉サービスの充実
- 2. 施設福祉サービスの整備
- 3. 施設福祉サービスの充実
- 4. 手当等の経済的援助
- 5. ボランティア団体等市民活動の援助
- 6. 住民がお互いに助け合えるまちづくり
- 7. 日常生活を支援するサービスの充実
- 8. 学校等での子どもの頃からの福祉教育の推進

9. 子育て支援の充実

- 10. 気軽に相談できる人や集まれる場所の整備等
- 11. 健康増進や生きがいづくり
- 12. 買い物や家事など生活を支援する仕組みづくり

らのではといった点など、下の欄にご自由にお書きください。						

以上で質問は終わりです。

お忙しいところ、たくさんの質問にお答えいただき、本当にありがとうございました。

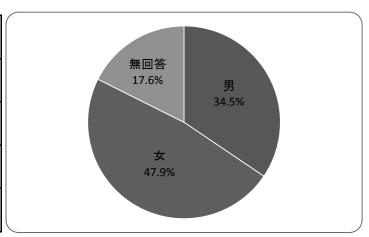
アンケート調査結果

あなたの性別や年齢、ご家族などについて

問1-1

あなたの性別をお答えください。

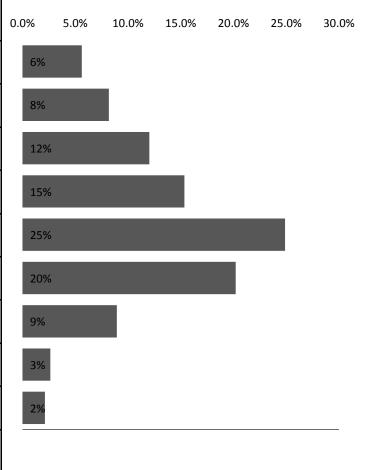
	-
選択肢	回答数(人)
男	401
女	558
無回答	214
計	1173



問1-2

あなたの年齢をお答えください。

選択肢	回答数(人)
20歳代	66
30歳代	96
40歳代	141
50歳代	180
60歳代	292
70歳代	237
80歳代	105
90歳以上	31
無回答	25
計	1173



間1-3

あなたがお住まいの地区はどこですか。

03-0-12-10 00 E-0-0 -03-0 E-1		U					
選択肢	回答数(人)	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%
大聖寺	225			19.2%			
山代	146		12.4%)			
別所	29	2.5%					
庄	41	3.5%					
勅使	40	3.4%					
東谷口	9	0.8%					
片山津	83	7	7.1%				
作見	117		10.0%				
金明	49	4.2%	ó				
湖北	26	2.2%					
動橋	66	5.6	5%				
分校	34	2.9%					
橋立	47	4.0%					
三木	16	1.4%					
三谷	22	1.9%					
南郷	47	4.0%					
塩屋	11	0.9%					
山中温泉	104		8.9%				
河南	27	2.3%					
西谷	9	0.8%					
東谷	4	0.3%					
無回答	21	1.8%					
計	1173						
		-					

問1-4

あなたのご職業は何ですか。

のなたりと表示の門ですが	J '0								
選択肢	回答数(人)	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%	35.0%
農林水産業	34	2.9%							
自営業·会社役員	146		12.49	%					
会社員	269			22.99	%				
公務員·団体職員	39	3.3%	ó						
家事専業	88	7	7.5%	l					
パート・アルバイト	168		14.	3%					
内職	3	0.3%							
学生	8	0.7%							
無職	353				30.1%				
その他	33	2.8%	l						
無回答	32	2.7%							
計	1173								

問1-5

あなたの家族構成を教えてください。

選択肢	回答数(人)	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%
夫婦のみ	302		25.7%	6	ı	
二世帯世代[親と子)	478			40.8%		
三世代世帯【親と子と孫)	216		18.4%			
一人暮らし	103	8	8.8%			
その他	34	2.9%	6			
無回答	40	3.4%	%			
計	1173					

50.0%

あなたの近所とのかかわりや地域での活動についてお伺いします

問2

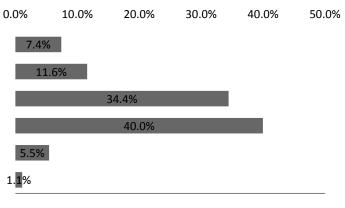
あなたにとっての「地域」とはどんな範囲のことだと思いますか。

選択肢 回答数(人) 0.0% 5.0% 10.0% 15.0% 20.0% 25.0% 隣、近所 144	30.0%
町内会(自治会)	
小学校区 164 14.0%	
中学校区 73 6.2%	
地区(まちづくり協議会) 192 16.4%	
加賀市全体 164 14.0%	
その他 10 0.9%	
地域を意識した口とがない 72 6.1%	
無回答 20 1.7%	
計 1173	

問3

___ あなたはご近所の方と、どの程度のお付き合いがありますか。

選択肢	回答数(人)
困りごとを話し合うなど、親しい付き合いを している	87
簡単な頼みごとや、物の貸し借りなどをしあう付 き合いをしている	136
立ち話や情報の交換をしあう付き合いをし ている	404
顔を合わせたとき、あいさつをしあうぐらい の付き合いをしている	469
ほとんど付き合いがない	64
無回答	13
計	1173



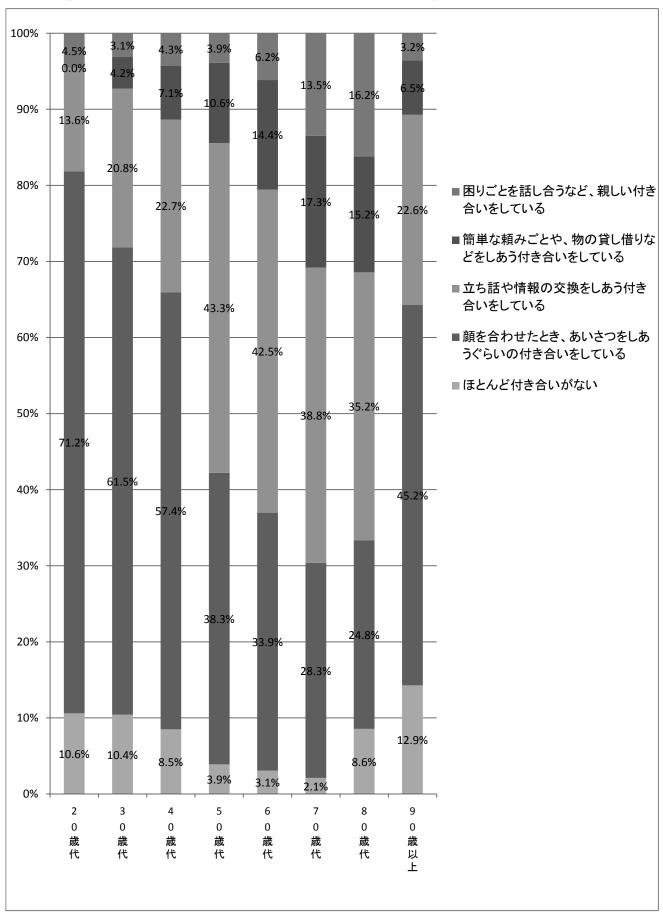
問4

あなたが毎日の生活の中で今一番気になっていることは何ですか。(3つまで選択)

めなにが、毎日のエカの十	<u> </u>	1-0-	, , ,	C(8)	-1 C 2 12		S C 1821	///
選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%
自分や家族の健康のこと	747			24.	9%			
自分や家族の老後のこと	490		1	6.4%				
家族の介護や身の回りの世話に関す ること	145	4.8	3%					
収入や経済的な問題に関すること	419		14.0	0%				
自分や家族の金銭管理に関すること	46	1.5%						
住宅のこと	114	3.8%	%					
買い物に関すること	42	1.4%						
家事(掃除、洗濯、ゴミ出しなど)に関 すること	25	0.8%						
除雪に関すること	106	3.5%	6					
子育て環境に関すること	78	2.6%						
子どもの育ちに関すること	65	2.2%						
病院などへの移動に関すること	138	4.6	%					
家族との人間関係	40	1.3%						
ご近所との人間関係	51	1.7%						
友人や話し相手がいないこと	27	0.9%						
自分や自分の生活(進学、就職、結 婚)に関すること	207	(5.9%					
生きがいに関すること	87	2.9%	l					
困っていることや悩みごとは特にない	121	4.09	%					
その他	30	1.0%						
無回答	16	0.5%						
計	2994							

問3クロス集計

「年齢」と「ご近所の方と、どの程度の付き合いがあるか」の関係



問5

日常の困っていることを誰に相談していますか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%
家族・親戚	959			41.5%			
友人·知人	580		25.1%				
近所の人	134	5.8%					
職場の同僚・上司	184	8.0%					
町内会の役員	58	2.5%					
民生·児童委員 (主任児童委員)	13	0.6%					
行政の相談窓口	75	3.2%					
ケアマネジャーなど	65	2.8%					
医療機関	108	4.7%					
警察	10	0.4%					
その他	40	1.7%					
相談できる人がいない	53	2.3%					
無回答	31	1.3%					
計	2310						

あなたの地域活動に対する考えについてお伺いします

問6

あなたはどのような地域活動に参加していますか。(3つまで選択)

				• • •					
選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%	35.0%
町内会の活動	574				30.2%				
子ども会・育友会の活動	84	4.4	1%						
青・壮年団の活動	58	3.09	%						
婦人会の活動	114	6	5.0%						
老人クラブの活動	153		8.0%						
地区(まちづくり)の活動	172		9.0%						
福祉に関する活動	42	2.2%	5						
健康に関する活動	113	5	.9%						
消防・交通安全に関する活動	33	1.7%							
ボランティア活動	103	5.	.4%						
その他	52	2.7%	6						
参加していない	378			19.9%					
無回答	27	1.4%							
計	1903								

問7

あなたが地域活動をするうえで、支障になることはありますか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%
仕事の都合で時間がない	455			23.49	%		
家事・育児で時間がない	101	5.2	2%				
病人・高齢者などの介護で 時間がない	46	2.4%					
健康や体力に自信がない	238		12.2%				
家族の理解がない	22	1.1%					
参加方法などの情報がない	143		7.3%				
身近なところに活動の場が 見つからない	156		8.0%				
興味のもてる活動がない	209		10.7%				
人間関係がわずらわしい	145		7.5%				
地域活動はやりたくない	69	3.5%					
その他	48	2.5%					
特に支障はない	246		12.6%		l		
無回答	68	3.5%					
計	1946						

問8

あなたが住んでいる地域は、福祉に関する活動ができていますか。

選択肢	回答数(人)	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%
かなりできている	60	5.1%					
どちらかというとできている	467			39.8%			
どちらかというとできていない	359		30	.6%			
できていない	155	13	3.2%				
無回答	132	11.	3%				
計	1173						

問9

あなたが現在、地域で手助けをしてほしいと思うことは何ですか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%
日常の声かけ	191		10.0%				
高齢者などの見守り、 短時間の預かり	109		5.7%				
災害時の支援	327			17.2%			
子どもたちへの見守り	191		10.0%				
話し相手・相談相手	96		5.0%				
買い物、除雪などの手伝い	140		7.3%				
地域の交流する場面の提供	160		8.4%				
お金の出し入れ、家事の援助	19	1.0%					
高齢者や障がいのある人 などの外出支援	160		8.4%				
短時間の子どもの預かり	42	2.2%	6				
その他	21	1.1%					
特にない	409			21.5%	, D		
無回答	41	2.29	6				
計	1906						

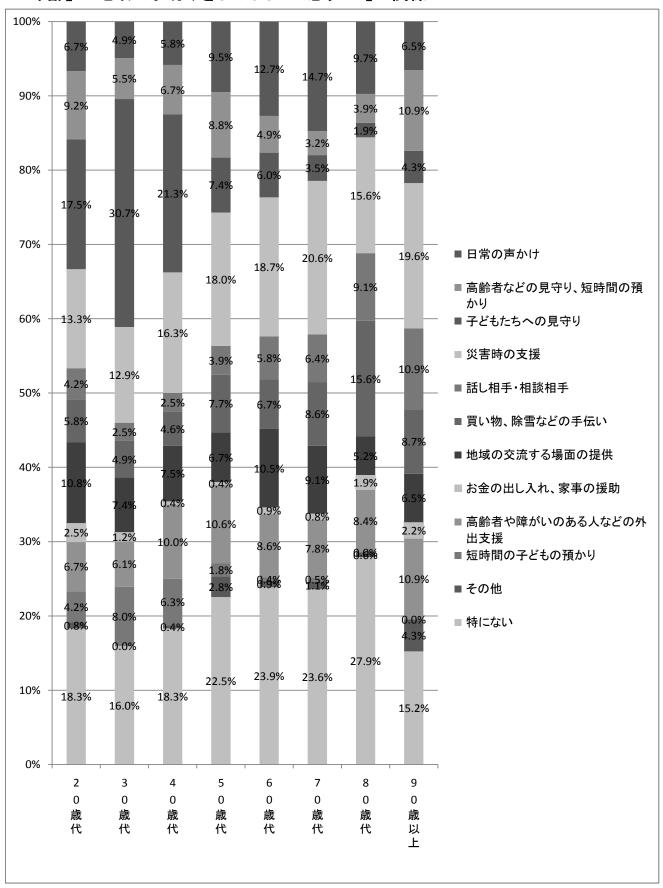
問10

あなたは地域での手助けを誰にしてほしいと思いますか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%
親族	417			20.2%			
近所の人	312		15	.1%			
友人·知人	231		11.2%				
民生・児童委員や福祉協力員	233		11.3%				
町内会などの役員	172		8.3%				
ボランティアやNPOなどの民間団体	183		8.9%				
シルバー人材センター	103	5.	0%				
子育て支援団体	74	3.69	%				
その他	44	2.1%					
無回答	296		14.3	3%			
計	2065						

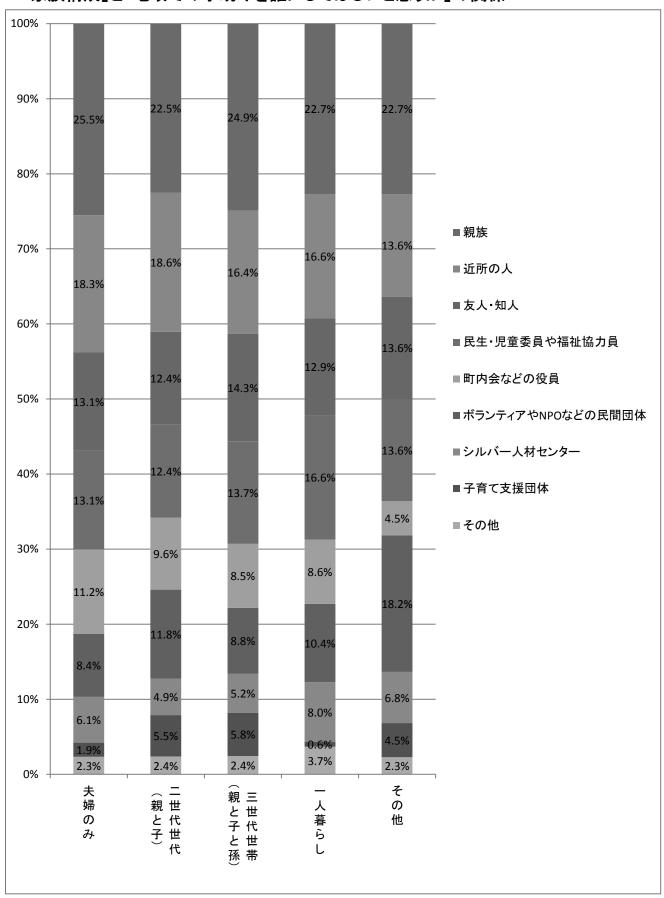
問9クロス集計

「年齢」と「地域で手助けをしてほしいと思うこと」の関係



問10クロス集計

「家族構成」と「地域での手助けを誰にしてほしいと思うか」の関係



問11 ◆問9で「特にない」を選んだ方のみ回答◆

地域での手助けをしてほしいと思わない理由は何ですか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%	35.0%
依頼方法が分からないから	40		7.1%						
いままでに依頼したことがないから	180				31.7%	,			
家庭のことは家庭で 解決するべきだから	117			20.6%					
人間関係が難しそうだから	45		7.9%						
現在の公的サービスのみ で対応できるから	80		14.1	1%					
その他	59		10.4%						
無回答	46		8.1%						
計	567								

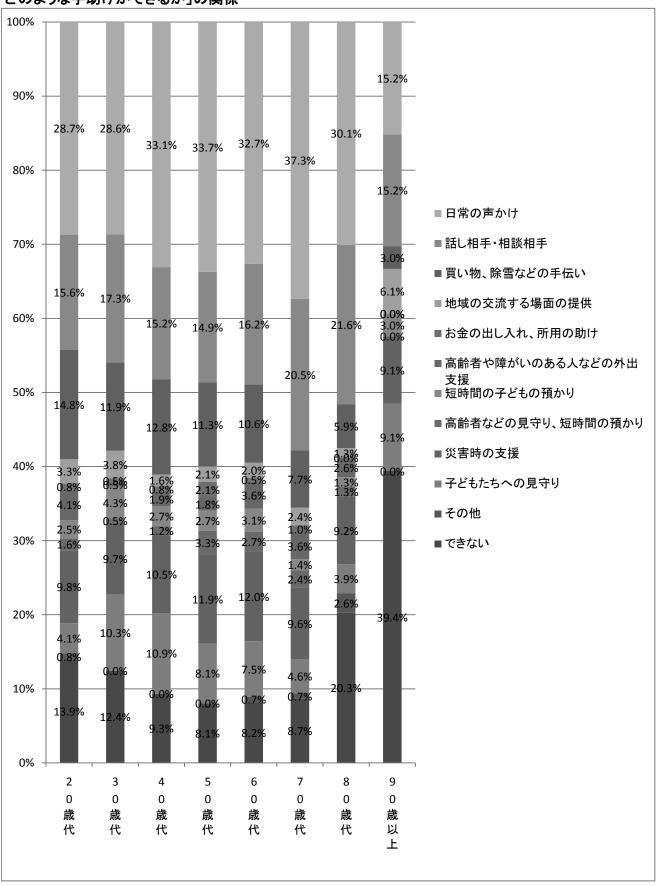
問12

地域に、高齢者や障がいをもつ人の介助・介護、子育てなどで困っている家庭があった場合、あなたはどのような手助けができると思いますか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%	35.0%
日常の声かけ	680				31.5%	,			
話し相手・相談相手	357		1	16.6%	_				
買い物、除雪などの手伝い	212		9.8%	Т					
地域の交流する場面の提供	48	2.2%	ļ						
お金の出し入れ、所用の助け	18	0.8%	•						
高齢者や障がいのある人 などの外出支援	58	2.79	%						
短時間の子どもの預かり	53	2.5%	6						
高齢者などの見守り、 短時間の預かり	44	2.0%	- -						
災害時の支援	223		10.3%						
子どもたちへの見守り	150		7.0%						
その他	12	0.6%							
できない	219		10.2%						
無回答	82	3.8	3%						
計	2156								

| 間12クロス集計| | 「年齢」に「地域に京齢者が除がいのなる人の介助・介護 スライかどで用。

___「年齢」と「地域に高齢者や障がいのある人の介助・介護、子育てなどで困っている家庭があった場合 どのような手助けができるか」の関係



問13 ◆問12で「できない」を選んだ人のみ回答◆

地域での手助けができない理由は何ですか。(3つまで選択)

選択肢	回答数(人)	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%	20.0%	25.0%	30.0%
家族の協力・理解が 得られないから	7	2.2%						
仕事や家事・育児などで 時間がないから	76			23.8	%			
体力的に時間がないから	59			18.5%				
人間関係が難しそうだから	48		15	.0%				
どのように手助けすれば よいかわからないから	71			22.3%				
興味がないから	12	3.8%	6					
その他	42		13.2	%				
無回答	4	1.3%						
計	319							

地域の相談窓口についてお伺いします

問14

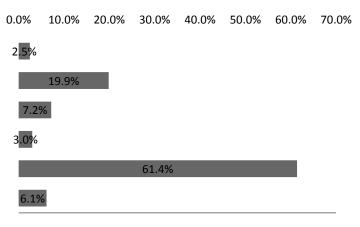
お住いの地区の民生・児童委員をご存知ですか。

選択肢	回答数(人)	0.0%	10.0%	20.0%	30.0%	40.0%	50.0%
相談等、実際に話をしたことがある	59	5.0%					
知っているが相談をしたことがない	484			41.3%			
今後、相談することもあると思う	130	11	.1%				
今後、相談することはないと思う	55	4.7%					
知らない	380			32.4%			
無回答	65	5.5%					
計	1173						

間15

お住いの地区の福祉協力員をご存知ですか。

選択肢	回答数(人)
相談等、実際に話をしたことがある	29
知っているが相談をしたことがない	233
今後、相談することもあると思う	84
今後、相談することはないと思う	35
知らない	720
無回答	72
計	1173

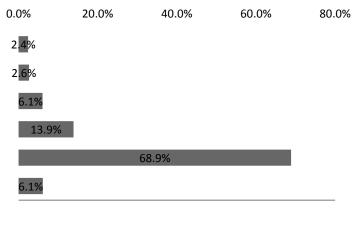


地域見守り支えあいネットワークについてお伺いします

問16

加賀市地域見守り支えあいネットワークをご存知ですか。

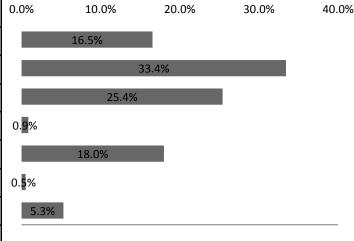
選択肢	回答数(人)
登録している	28
いずれ登録したいと思っている	31
活動内容を知っている	71
名前は知っている	163
知らない	808
無回答	72
計	1173



問17

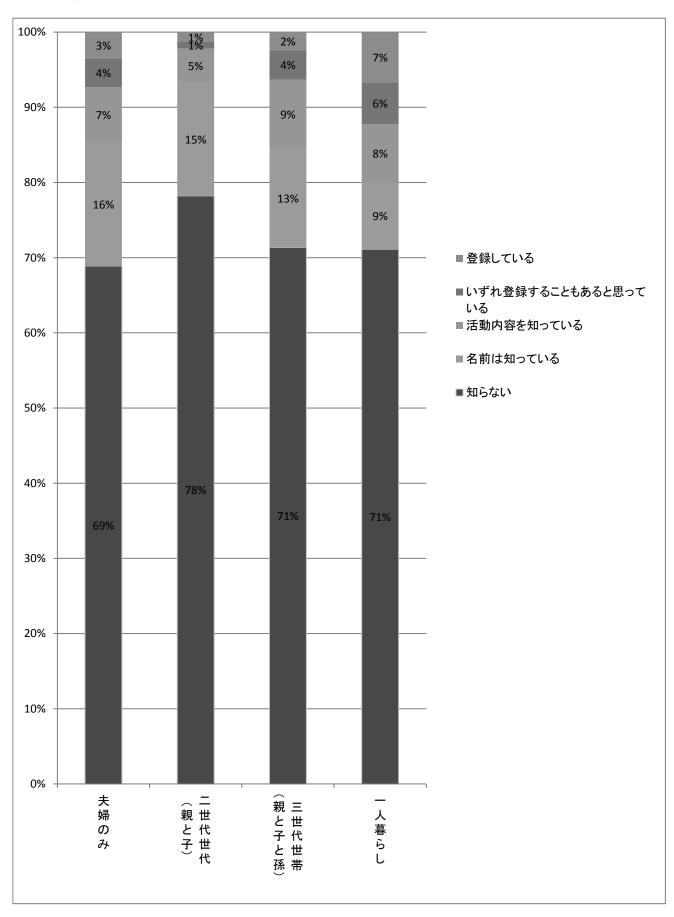
あなたが住んでいる地域にとって「要支援者を支える制度」は必要だと思いますか。

選択肢	回答数(人)
とても必要である	194
必要である	392
今後必要になってくる	298
必要でない	10
わからない	211
その他	6
無回答	62
計	1173



間16クロス集計

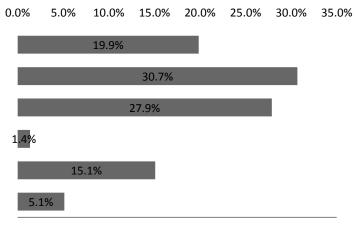
「家族構成」と「地域見守り支えあいネットワークを知っているか」の関係



問18

「避難行動要支援者名簿」の地域での活用は重要だと思いますか。

選択肢	回答数(人)
とても重要である	233
重要である	360
今後、重要になってくる	327
重要でない	16
わからない	177
無回答	60
計	1173

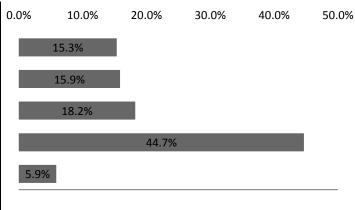


成年後見制度についてお伺いします

問19

成年後見制度をご存知ですか。

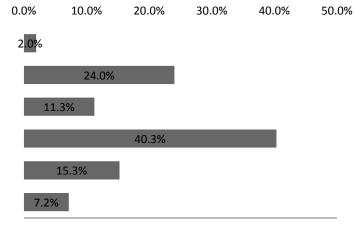
選択肢	回答数(人)
知っている	180
少し知っている	186
あまり知らない	214
知らない	524
無回答	69
計	1173



問20

あなたやあなたの家族が判断能力が十分でなくなってきた場合に、成年後見制度を利用したいと思いますか

選択肢	回答数(人)
今、利用したい	23
将来、利用したい	282
利用したくない	132
制度を知らないのでわからない	473
制度を知っているがわからない	179
無回答	84
計	1173



間21 ◆間20で「利用したい」を選んだ人のみ回答◆

あなたの成年後見人には誰がなってもらいたいですか。

選択肢	回答数(人)	0.0%	20.0%	40.0	% 60.0%	80.0%
親、子、配偶者、兄弟姉妹などの家族 や親戚の人	289		24.6%			
家族や親戚以外の後見人の研修を受けた人	17	1.4%				
弁護士、司法書士、社会福祉士、行政 書士などの専門職の人	49	4.2%				
司法書士で組織された社団法人や、社 会福祉協議会などの法人後見	17	1.4%				
その他	3	0.3%				
無回答	798			68.0%		
計	1173					

今後の福祉施策についてお伺いします。

問22

これからの加賀市の福祉は何を重点にすべきだと思いますか。(3つまで選択)

選択肢	回答数	0.0%	5.0%	10.0%	15.0%
在宅福祉サービスの充実	406		13.8%		
施設福祉サービスの整備	215		7.3%		
施設福祉サービスの充実	323		11.0%		
手当等の経済的援助	299		10.2%		
ボランティア団体等市民活動の援助	57	1.9%			
住民がお互いに助け合えるまちづくり	300		10.2%		
日常生活を支援するサービスの充実	272		9.3%		
学校等での子どもの頃からの福祉 教育の推進	148		5.0%		
子育て支援の充実	252		8.6%		
気軽に相談できる人や集まれる場 所の整備等	192		6.5%		
健康増進や生きがいづくり	248		8.4%		
買い物や家事などの生活を支援するしくみづくり	142		4.8%		
無回答	81	2.8%	5		
計	2935				

問23

福祉に対するご意見や、日常生活で困られていること、こういうところをこうすれば、もっと住みやすくなるのではといった点など、ご自由にお書きください。

福祉サービスに関する記載

- ・今まで福祉のお世話になっていませんが、今後どうなるかと気にしています。在宅福祉サービスの充実をお願いします。(80歳代以上 女性)
- ・在宅で看取りを考えています。吸引器の貸し出しや補助がなく購入しました。地域で生涯をす ごすために必要な福祉用具や医療用具などの貸し出しや補助をもう少し考えて欲しい。

(80 歳代以上 女性)

- ・加賀市の高齢化率は年々上昇していると思うので、老人ホームで働く人材の確保を早急にして 欲しい。介護をする家族の負担が大きい。(20歳代 男性)
- ・高齢者に対する福祉は、今後とても必要となることは誰もが思っていることだと思いますが、 まだ現在では世話をする人たちの負担が大きいと思います。 世話をする人の負担が少しでも軽くなるような仕組みなどが、もっと広がればなお良いと思い ます。(40歳代 男性)

地域の支えあいに関する記載

- ・高齢になっても障がいがあっても、できる限り施設ではなく周りの人々に支えられて、地域の中で暮らしていけるような街に加賀市がなって欲しいと願っている。(50歳代 女性)
- ・今はまだ 60 代で福祉の支援に頼ることはないのですが、この先 20 年後のことを考えると近所 の方全体も同年代の方が多いので、お互いに支えあい協力しやすい絆作りが今から少しずつ始 めていけたら良いと思う。まずは自分の健康が第一です。(60 歳代 女性)
- ・長期留守にする時は近所の方のお世話になっています。隣近所との関わりは大切と思います。 お互い助け合いはいつの世でも大事です。(70歳代 女性)
- ・全体的に福祉は充実していると思う。人に頼るのではなく、少しは自分でという意識を持たせることも大事なように思います。(60歳代 女性)

生活支援に関する記載

- ・高齢者、障がい者の移動手段(バス、車)を身近に使いやすくなれば良いと思う。 ゴミ収集にしても、収集場所へ持って行けない人の援助を考えて欲しい。(50歳代 男性)
- ・高齢者の通院用市内循環バスや、一人暮らしの買い物サポートがあれば便利ではないでしょう か。(40 歳代 女性)

・外出するたびに家族の車のお世話になっているので、一人で外出(買い物・病院)に行きたいです。タクシーでは高くつくので財布がついていきません。バス利用をみんなが望んでいます。 (80歳以上 女性)

情報提供に関する記載

・いろんな制度や仕組みがありますが、周知がなされていないように思う。こんな福祉に関するサービスがあります。ということを分かりやすく周知して欲しい。(50歳代女性)

見守りに関する記載

・私の町では、一人暮らしの高齢者や障がいのある人のところに地域のみなさんが 1 件ずつまわってくださっているので、とても安心です。私も可能な限り力になりたいと思います。

(60 歳代 女性)

・母が一人で住んでいますが、高齢で心臓病もあります。私も母の助けを思うようにできませんが、母の町の民生委員だった方はとても良い方で、とても感謝しています。

(60 歳代女性)

その他

- ・現在は夫婦 2 人で助け合って、わずかながら自分より高齢の方の手助けをしたり、ボランティアをしています。しかし、1 年 1 年歳をとっていって衰えを感じてくると色々不安が増してきています。健康のことが一番気がかりです。現在の病院経営はどうなっていくのか、自動車に乗れなくなったらバスがうまく老人の足になってまわってくれるのだろうか。年をとってゆっくりのんびり出来るかと思って楽しみにしていましたが、とても不安です。(70 歳代 女性)
- ・将来の安心がなければ、今は大丈夫でも先々が不安でいっぱいになる。今の制度は、高齢者が増えてきたことに対する対応が付け焼き刃的で安心ができない。税や負担が今は高くなってもし方ないと思う。それに見合う将来の安心があれば納得できると思う。(60歳代 男性)
- ・生活の相談や外出の手助け等をする人が、各町内に1~2人いると安心・安全が守られる。0 歳~青少年に至るまでの親子の悩み相談を気軽にできる場が欲しい。(60歳代 男性)
- ・市から筋力向上トレーニング教室の案内を頂き、とても良いことだと思いますが、私たち高齢者には交通の便が悪く、参加したいと思っても行けません。案内と一緒に気軽に参加できるような仕組みにして欲しいです。(70歳代 女性)

2 計画策定の経過

年月日	内 容
平成 26 年 4 月 23 日	事務局会議(共通基礎データの検討)
4月23日	ワーキング会議(分科会)(共通基礎データの検討)
7月15日	第1回健康福祉審議会
11 月 15 日	ワーキング会議(計画スケジュールについて・アンケート項目について)
11月20日	事務局会議(アンケート項目について)
12月 1日	ワーキング会議(重点施策について)
12月15日~1月9日	「地域の福祉に関するアンケート調査」実施
12 月 24 日	第2回健康福祉審議会
平成 27 年 1 月 20 日	社会福祉協議会正副会長会議からの意見聴取
1月21日	第3回健康福祉審議会
1月26日	社会福祉協議会地域福祉活動計画専門委員会からの意見聴取
1月28日	民生・児童委員協議会正副会長会議からの意見聴取
2月4日	民生・児童委員協議会役員会からの意見聴取
2月18日	第 4 回健康福祉審議会(最終回)
2月19日	市長答申
2月27日~3月12日	パブリックコメント募集

3 加賀市健康福祉審議会条例・規則

加賀市健康福祉審議会条例

平成17年10月1日 条例第119号

(設置)

第1条 本市の健康及び福祉施策の推進について調査審議するため、加賀市健康福祉審議会(以下「審議会」という。)を置く。

(所掌事務)

- 第2条 審議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査審議し、市長に答申する。
 - (1) 地域福祉に関する事項
 - (2) 高齢者に関する事項
 - (3) 障害者に関する事項
 - (4) こどもに関する事項
 - (5) 健康に関する事項
 - (6) 前各号に掲げるもののほか、健康及び福祉施策の推進に関する事項

(組織)

- 第3条 審議会は、委員15人以内をもって組織する。
- 2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。
 - (1) 学識経験を有する者
 - (2) 保健医療関係機関又は団体が推薦する者
 - (3) 福祉関係機関又は団体が推薦する者
 - (4) 地域関係団体が推薦する者
 - (5) 公募による市民
 - (6) 前各号に掲げる者のほか、市長が必要と認める者

(審議会委員の任期)

第4条 審議会の委員(以下「審議会委員」という。)の任期は、3年とする。ただし、補欠の審議会委員の 任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

- 第5条 審議会に会長及び副会長を置く。
- 2 会長及び副会長は、審議会委員の互選により定める。
- 3 会長は、審議会を代表し、会務を総理する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

- 第6条 審議会の会議は、会長が招集する。ただし、審議会委員委嘱又は任命後の最初の審議会は、市 長が招集する。
- 2 会長は、審議会の会議の議長となる。
- 3 審議会は、審議会委員の過半数が出席しなければ、会議を開くことができない。
- 4 審議会の議事は、出席審議会委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(分科会)

- 第7条 審議会に、専門の事項を調査審議するため、次に掲げる分科会を置く。
 - (1) 高齢者分科会
 - (2) 障害者分科会
 - (3) こども分科会
 - (4) 健康分科会
- 2 審議会は、前項の分科会の決議(審議会の会長が認める決議に限る。)をもって、審議会の決議とすることができる。

(分科会の委員等)

- 第8条 前条第1項に規定する分科会は、委員20人以内をもって組織する。
- 2 分科会に属すべき審議会委員は、審議会の会長が指名する。
- 3 前項の委員以外の分科会の委員(以下「分科会委員」という。)は、学識経験を有する者等のうちから、 審議会の会長の推薦に基づき市長が委嘱し、又は任命する。
- 4 分科会に会長を置き、当該分科会に属する審議会委員及び分科会委員の互選により定める。
- 5 第4条の規定は分科会委員に、第6条の規定は分科会の会議に準用する。

(専門部会)

第9条 分科会に、専門部会を置くことができる。

(意見の聴取等)

第10条 審議会及び分科会は、審議のため必要があると認めるときは、関係行政機関の職員その他関係者に対し、会議に出席を求めてその意見若しくは説明を聴き、又は資料の提出を求めることができる。

(庶務)

- 第11条 審議会の庶務は福祉担当課において処理し、次の各号に掲げる分科会の庶務はそれぞれ当 該各号に定める業務担当課において処理する。
 - (1) 高齢者分科会 高齢者担当課
 - (2) 障害者分科会 障害者担当課
 - (3) こども分科会 こども担当課
 - (4) 健康分科会 健康担当課

(委任)

第12条 この条例に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日以後、最初に委嘱し、又は任命された審議会委員及び分科会委員の任期は、第 4条又は第8条第5項の規定にかかわらず、平成21年3月31日までとする。

平成17年10月1日 規則第62号

(趣旨)

第1条 この規則は、加賀市健康福祉審議会条例(平成17年加賀市条例第119号。以下「条例」という。) 第12条の規定に基づき、加賀市健康福祉審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要 な事項を定めるものとする。

(諮問の付議)

第2条 審議会の会長は、市長の諮問を受けたときは、当該諮問を分科会に付議することができる。

(分科会の所掌事務)

- 第3条 条例第7条第1項各号に規定する分科会の所掌事務は、次に掲げるとおりとする。
 - (1) 高齢者分科会
 - ア 高齢者福祉計画に関する事項
 - イ 介護保険事業計画に関する事項
 - ウ 公的介護施設等の計画及び整備に関する事項
 - エ 地域包括支援センターの運営に関する事項
 - オ アからエまでに掲げるもののほか、高齢者の福祉を推進するために必要な事項
 - (2) 障害者分科会
 - ア 障がい者計画・障がい福祉計画に関する事項
 - イ アに掲げるもののほか、障がい者福祉を推進するために必要な事項
 - (3) こども分科会
 - ア 次世代育成支援対策地域行動計画及び子ども・子育て支援事業計画に関する事項
 - イ 子ども・子育て会議に関する事項(子ども・子育て支援法第77条第1項に掲げる事務)
 - ウ ア及びイに掲げるもののほか、児童福祉を推進するために必要な事項
 - (4) 健康分科会
 - ア 健康増進計画に関する事項
 - イ アに掲げるもののほか、健康づくりを推進するために必要な事項

(分科会の副会長)

- 第4条 条例第8条第4項の会長を補佐し、会長に事故あるときにその職務を代理するため、分科会に副会長を置くことができる。
- 2 副会長は、分科会の委員の互選により定める。

(専門部会)

- 第5条 条例第9条の専門部会(以下「部会」という。)は、分科会の会長が特定の事項を調査審議するため必要と認めるときに、審議会の会長の同意を得て置くことができる。
- 2 部会は、委員20人以内をもって組織する。
- 3 部会に、会長及び副会長を置くことができる。

(委員の除斥)

第6条 議案について利害関係を有する審議会、分科会及び部会の委員は、当該議案の審議に参与すること ができない。

(その他)

第7条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、審議会の会長が別 に定める。

附 則

- この規則は、公布の日から施行する。 附 則(平成18年3月31日規則第16号)
- この規則は、平成18年4月1日から施行する 附 則(平成24年6月1日規則第17号)
- この規則は、公布の日から施行する。 附 則(平成25年4月1日規則第40号)
- この規則は、公布の日から施行する。 附 則(平成26年3月25日規則第11号)

(施行期日)

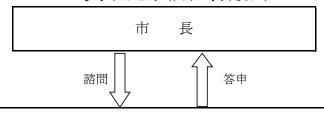
1 この規則は、公布の日(以下「施行日」という。)から施行する。

(経過措置)

2 この規則の施行日の前日までに、この規則による改正前の加賀市健康福祉審議会規則の規定によりなされた手続その他の行為は、この規則による改正後の加賀市健康福祉審議会規則の相当規定によりなされた手続その他の行為とみなす。

4 健康福祉審議会体系図

加賀市健康福祉審議会



加賀市健康福祉審議会

(所掌事務) 地域福祉、高齢者、障がい者、こども、健康に関する 事項 福祉こころまちプラン (地域福祉計画〔社会福 祉法〕) の策定・推進に関する事項

委員15人・任期3年



答申の報告

高齢者分科会

高齢者お達者プラン (高齢者福祉計画 〔老人福祉法〕、 介護保険事業計画 〔介護保険法〕) の策定・推進等に関す る事項

委員18人

障害者分科会

障がい者計画 [障害者基本法]、 障がい福祉計画 [障害者総合支援法] の策定・推進等に関す る事項

委員20人

こども分科会

子ども・子育て支援 事業計画(次世代育成 支援行動計画〔次世代 育成支援対策推進 法〕)

の策定・推進等に関する事項

委員20人

健康分科会

健康応援プラン21 (健康増進計画 〔健康増進法〕、 母子保健計画 〔母子保健計画の策定 について〕) の策定・推進等に関する 事項

委員14人

専門部会

- ・分科会の特定の事項を 調査・審議する。
- ・分科会長が必要に応じ 審議会長の同意を得て 置くことができる。

委員4人

5 健康福祉審議会委員名簿

平成27年2月18日現在

任期 3年 (~平成27年3月31日まで)

区分		機関•団体等名	役職名	氏 名	備	考
学識経	験者	金沢大学法学部	名誉教授	いのうえ ひでお井上 英夫		
	保 健・医療	石川県南加賀保健福祉センター	所 長	n		
保健・[加賀市医師会	会 長	*~ Lt Llf L	副会	長
	加賀市保健推進員協議会	副会長	山崎 さと子			
福祉	加賀市社会福祉協議会	会 長	かみで まさし 上出 正司	会	長	
	加賀市民生委員児童委員協議会	会 長	うえの えいいち 上野 榮一			
	加賀市身体障害者福祉協会	会 長	西野 忠夫			
	加賀市法人立保育園連合会	会 長	泉芳美			
	加賀市内福祉施設長会	会 長	くどう たえこ 久藤 妙子			
地 域	加賀市区長会連合会	理 事	宮竹 外次			
	加賀市老人クラブ連合会	会 長	松本 吉弘			
	加賀市女性協議会	副会長	上出加喜子			
	加賀商工会議所	事務局長	西出 正光			
公募	公募委員		清水裕美			
	公募委員		田島崇行			